



— ふくし学習第7弾！（手話教室② 4年生） —

24日（木）に、ふくし学習第7弾が行われました。森本ご夫妻の3回目の来校です。今回は、11月2日に音楽祭で発表する内容を見ていただくこととここまでの指導に対する感謝を伝えるを行いました。



このような会ならば、まず・・・のはずなのですが、子どもたちからの提案で、森本ご夫妻と共に「ドッチボール」をすることになりました。（なぜか、写真を撮りに行った校長も参加することになりました。）短い時間でしたが、とても楽しい時間を過ごすことができました。



次に、音楽祭で発表する演目を見ていただきました。最初に、「世界に一つだけの花」を合奏しました。森本さんは音が聞こえないですが、子どもたちが一生懸命合奏をする姿を真剣に見ていただきました。一生懸命さが「思い」をしっかりと伝えてくれたようです。

そして、ちょっとした劇をしました。森本さんには、福祉課の小林さんが手話通訳してくださり、子どもたちの「思い」を伝えることができました。最後に、「世界に一つだけの花」を手話で歌いました。先週は、まだまだ覚え切れていないところもあったようですが、今日は、ほぼ完璧に歌い上げることができました。子どもたちの素晴らしさを感じることができました。

森本ご夫妻も、「素晴らしかった。とても思いが伝わりました。感動しました。」とおっしゃってくださいました。本当に感動しました。



そして、最後の最後に、これまでのお礼をしました。「ありがとう」の気持ちを込めた折り紙のプレゼントをしました。森本ご夫妻には、大変喜んでいただけようでした。音楽祭の日には、応援に来てくださるということで、子どもたちもきっと張り切ってくれることと思います。

森本ご夫妻には、何度もお忙しい中足を運んでいただき、丁寧に優しく教えていただきました。感謝しかありません。

11月2日の南越前文化会館の発表時間は、10時40分の予定です。お家の方の観覧もできますので、ぜひ応援をお願いいたします。時間が多少前後するかと思いますので、時間の余裕を持ってご来場ください。よろしくお願いいたします。